

県中央集会に120人が参加

行進6日目、大分市の中心部に入る。JR 鶴崎駅から大手公園まで約9キロの行進のあと、12時20分から同公園で県中央集会を開きました。

集会では実行委員会から、「7月2日宮崎県から引き継いでからの6日間参加者は昨年とほぼ同数、87歳から3歳の子供まで多彩な参加者で行進を盛り上げてきたが、参加者数が横ばいでは、核兵器廃絶の世論を前進させるには物足りない。厳しい職場環境など困難はあろうが、残る期間全力を挙げて行進を成功させよう。来年のNPT再検討会議に向けて、誰でも参加できる「核兵器のない世界を」の署名に取組もう。世界大会に多くの代表を送ろう」との行進の中間報告と行動の訴えがありました。

通し行進者の松浦宣孝さんが挨拶し、建交労江藤分会の小池さん、県医療生協の後藤さんが決意表明を行いました。

集会には、昨年を上回る120人を越える参加者がありました。大分医療生協の皆さんに冷たい麦茶を用意していただき、行進を終えた参加者や集会参加者に喜ばれました。

なんと3歳の女の子がお父さんと参加

今年行進は驚きの連続です。昨日4歳の男の子が2人参加したのにびっくりしましたが、今日はなんと3歳の女の子(山県みゆちゃん)が鶴崎駅前から市民平和公園まで約6キロを時にはお父さん(建交労江藤分会)に抱っこされたりしましたが、元気に行進に参加しました(写真をお見せできないのが残念です)。暑い中を歩くのも大変だと思いますが、子供と一緒に行進に参加できる親子関係をうれしく感じられました。

今年もベトナム留学生が参加

今年も平和行進にベトナムからの留学生が5人が参加し、行進の先頭を横断幕を持って歩き、流暢な日本語で参加者との交流を深めていました。

7月9日(木)の日程・・・ 9時・大手公園発～海たまご～東別府駅

13時・東別府駅発～別府大学駅まで

7月10日(金)の日程・ 10時・別府大学駅発～関の江サンリブまで

13時・関の江発～日出町役場～日出駅まで

7月12日(日)10時から、湯布院で「町内行進」を行ないます。ご参加を！